



砂取小だより

No. 1 0

R 6 . 1 2 . 2 4

熊本市立砂取小学校
校長 竹原 欣哉

「いつでもいい感じ」(規律) 「いつでもお先にあいさつ」(礼節) 「いつでもやってみよう」(挑戦)

令和6年度全国健康づくり推進学校表彰事業 “最優秀賞”を受賞！

本事業は日本学校保健会で、「学校と家庭、地域社会と連携を図り積極的に健康づくりを推進し成果を上げている学校を表彰し、もってその充実・普及を図る」という趣旨のもと行われている事業です。

本校は長年にわたって健康教育に力をいれており、近年では令和2年度・令和3年度に優秀賞を受賞しています。そして本年度は、右にあるように見事最優秀賞を受賞いたしました。

子どもたちと、先生方を中心として、保護者や地域の方々、学校医の皆様方のご協力の賜物です。

2月8日(土)には、東京の日本医師会館で開かれる表彰式に参加いたします。

令和6年度全国健康づくり推進学校表彰事業 最優秀賞

栃木県	栃木市立寺尾小学校
埼玉県	春日部市立上沖小学校
熊本市	熊本市立砂取小学校
横浜市	横浜市立青葉台中学校
群馬県	群馬県立玉村高等学校
大阪府	大阪府立中央聴覚支援学校

熊本商業高校との交流(12月16~18日)

1学期の終わりにも交流をしましたが、今回は「とにかく遊ぼう!」ということで、子どもたちが高校に行ったり、高校生が小学校に来たりして、昼休みに遊びました。鬼ごっこや、ドッジボールをして、中には「この感じ懐かしい!」と言ってドッジボールしている男子高校生もいました。小学生も高校生も楽しい時間を過ごすことができました。



高校生と仲良くなったり高校の敷地で遊んだりすることは、防犯・防災の観点から見ると、いざというときに高校に逃げ込んだり、高校生に助けを求めたりすることもしやすくなるという利点を生みだすと考えます。これは、そのための第一歩の取り組みです。今後も向上を目指して交流活動を継続していきたいと思えます。